



在宅歯科医療連携室だより 令和6年 春号

発行 福島県福島市仲間町 6-6
福島県歯科医師会・在宅歯科医療連携室
TEL 024-523-3268 FAX 024-524-1323

薬の副作用と歯や口に関する問題

お医者さんから薬を出される時、歯の治療の際は注意するよう言われたことはありませんか？

薬の中には、歯や口に関する副作用の症状が出るものがあり、特に要介護者や高齢者の場合は、副作用が出ていても気が付いていなかったり痛みを感じていなかったりすることがありますので、注意が必要です。また時間の経過とともに副作用の症状が出るようになり、その症状が強くなることもありえます。

今回は歯や口に影響がある薬の副作用について、注意が必要な代表的なものをいくつか簡単に説明します。



歯茎の腫れ・歯肉炎

高血圧薬・抗てんかん薬・自己免疫疾患の薬などの一部には歯茎の肥大を引き起こすものがあります。歯磨きがしづらくなり歯周病やむし歯の悪化につながります。

出血が止まりにくくなる

狭心症・心筋梗塞の治療や予防のために出される抗血栓薬は血管の中が血栓で詰まってしまうことを防ぎますが、怪我をしたり手術をするときにも血が止まりにくくなってしまふ面があります。抜歯など出血を伴う治療の際は配慮が必要です。

内出血から青あざができることもあります。

骨の感染症（骨髄炎）

糖尿病・骨粗しょう症・ステロイド薬を使った治療・抗がん剤治療などで飲み薬のほか定期的な注射をしている場合。抜歯を含めた手術の後・重度の歯周病が進行してしまったとき・歯がぐらついて抜けてしまったときなどに、傷がうまくふさがらず化膿する・歯の奥の骨にまでばい菌が入り込むなどの症状を起こすことがあります。

福島県歯科医師会 訪問歯科診療 [検索](#)

訪問歯科診療に関する相談や歯科との連携に関する場合は、在宅歯科医療連携室にご連絡ください。
※FAX 不要の場合にはお手数でもご連絡をお願いいたします。